

帯状疱疹予防接種実施医療機関 一覧表



令和7年9月1日現在

*実施医療機関は変更になる場合があります。最新情報はQRから町ホームページでご確認ください。↑

※予防接種は予約が必要です。事前に必ず医療機関へお問い合わせください。

医療機関名	生	組	住所	電話	医療機関名	生	組	住所	電話
邑楽町					千代田町				
寺内医院	0	0	赤堀1031	88-1511	小西医院	0	0	赤岩西4-5	86-2261
田沼内科医院	0	0	中野2867-3	88-7522	千代田医院	0	0	赤岩1773-1	86-6080
加藤医院 〇 〇 光善寺275-2 89-1031					館林市				
小林内科医院	0	0	篠塚1935-2	88-8278	横田医院	0	0	大手町1-12	72-0255
井上医院	0	0	中野213	88-6300	うえの医院	0	0	赤生田町1828-5	72-3330
					多々良診療所	_	0	西高根町44-3	72-3060
大泉町					堀越医院	0	0	北成島町513	73-4151
ましも内科・胃腸科	0	0	城之内1-4-1	62-2025	岡田整形外科クリニック	_	0	朝日町6-18	72-3163
湯沢医院	0	0	西小泉2-5-15	62-2209	最上胃腸科外科	_	0	朝日町4-1	74-3763
三浦医院	0	0	北小泉3-11-6	62-2917	神尾内科医院	0	0	緑町1-25-8	75-1288
佐々木皮膚科クリニック	0	0	富士2-4-20	62-8881	宇沢整形外科	_	0	松原1-10-30	74-8761
阿部医院	_	0	吉田2994	62-5428	川島脳神経外科医院	0	0	岡野町374	75-5511
たなか医院	0	0	住吉55-16	62-2881	高橋クリニック	0	0	本町2-10-3	75-7772
大泉町泌尿器科内科	0	0	坂田1619-3	63-7800	小曽根整形外科	_	0	松沼町29-27	72-7707
みづほクリニック	0	0	西小泉5-9-22	20-1122	吉田内科クリニック	_	0	楠町1182-1	70-7117
富士クリニック ペインクリニック	_	0	富士3-13-8	20-1971	長谷川クリニック	0	0	松原2-14-51	80-3311
新井内科クリニック	0	0	仙石4-40-9	20-1220	澤田皮膚外科	0	0	新宿2-4-36	70-7703
蜂谷病院	0	0	朝日4-11-1	63-0888	ごが内科楡クリニック	_	0	栄町10-31 栄町住宅1F	73-7587
明和町					堀井乳腺外科クリニック	_	0	北成島町2645-4	55-2100
竹越医院	0	0	新里435-1	84-3137	さくま内科胃腸科クリニック	0	0	松原2-14-26	55-2500
福田ペインクリニック	0	0	大佐貫588-1	84-1233	ハートクリニック	_	0	富士見町4-23	71-8810
明和石田整形外科皮膚科 クリニック	0	0	新里64-1 明和メ ディカルセンター内C棟	84-4646	はまだクリニック	0	0	赤土町119-2	80-1100
明和セントラル病院	_	0	中谷331-1	84-1234	しんじょう整形外科クリニック	0	0	富士見町15-37	55-3623
板倉町					つつじのさと内科医院	_	0	松原2-522	50-1653
井上整形外科医院	0	0	板倉2216	82-1131	つつじメンタルホスピタル	0	0	小桑原町1505	80-2111
いたくら内科クリニック	0	-	朝日野1-14-2	70-4080	館林記念病院	0	0	台宿町7-18	72-3155
ふじの木整形・内科クリニック	0	0	飯野1405	91-4070	新橋病院	0	0	下三林452	75-3011

^{*}太田市医師会、足利市医師会所属の実施医療機関でも接種できます。

その他の医療機関で接種を希望する場合は、接種前に保健センターへご連絡ください。



たいじょうほうしん

予防接種ワクチン定期接種

令和7年4月1日から帯状疱疹予防接種が予防接種法のB類疾病に位置付けらました。 法的には高齢者インフルエンザや新型コロナウイルス感染症などと同じ位置付け で、対象者の接種は、接種費用の一部が公費で負担され、自己負担が軽減されます。



過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した 水痘帯状疱疹ウイルスが再活 性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに 帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状 が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきた すこともあります。帯状疱疹は、70歳代で発症する人が最も多くなっています。

対象者

年度末年齢が、65、70、75、80、85、90、95、100歳以上で接種日時点で町に住民登録のある人

※帯状疱疹にかかったことがある人も対象です。

※すでに任意接種で実施しており、残りの回数がある場合はそれを定期接種として実施します。

※すでに帯状疱疹ワクチン接種が完了している人は、基本的に再接種をする必要はありません。 持病などの事情で医師から再接種の必要があると判断された場合は保健センターへご連絡を。

「ワクチン)

2種類のうち、いずれか一方を選択

①…【生ワクチン】乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」

②…【組換えワクチン】乾燥組換え帯状疱疹ワクチン「シングリックス」

いずれも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

ワクチンにより回数や方法、条件、効果や持続期間、副反応など特徴が異なります。 中面(2、3ページ)の「帯状疱疹ワクチン説明書」をよくお読みください。

対象期間

令和7年4月1日~令和8年3月31日

本年度限り。5年後に再度対象になる予定はありません。

接種費用

【生ワクチン】2.000円/回 【組換えワクチン】5.000円/回×2

※生活保護受給者は無料です。生活保護受給者で予診票に 免除 印がない場合は、 接種前に保健センターへお問い合わせください。

接種場所

実施医療機関【4ページ参照】

予診票、接種済証、マイナ保険証 または資格確認書



【定期予防接種】と【任意予防接種】の

予診票は異なります。

任意予防接種の助成を受けるために町から発行している予診票(白色) と今回同封した定期予防接種を受けるための予診票(うぐいす色)は異 なります。お間違いのないようご注意ください。



重複接種に注意!

生ワクチンを接種した場合や、すでに組換えワクチンを1回接種済みで 2回目を定期接種で接種する場合、同封の予診票は1枚しか使用しませ ん。すでに任意接種で接種を完了している人も含めて、不要な予診票は 確実に破棄してください。